



いずみ

<学校の教育目標>
かしこい子
やさしい子
たくましい子

令和4年11月1日発行

(Tel) 3480-3881 (Fax) 5497-7358 (HP) <http://www.komae.ed.jp/ele/izumi/>

校長 鷲見 真太郎

工夫、改善する取組

副校長 石黒 重信

10月4日～6日の学校公開では、3日間設定したことで、平日にも関わらず多くの保護者に参観していただくことができました。特に、特定の時間に集中することなく分散へのご配慮ありがとうございました。

(新型コロナウイルス感染予防のため、保護者限定とさせていただいたこと、ご了承ください。)

公開中、校外学習やゲストティチャーを招いての学習を見ていただいた学年もありました。徐々にではありますが、中学校との交流をはじめ、バス移動での校外学習、地域人材や地域施設を活用した学習等に取り組んでいます。特に、校外学習では学級単位で行うことで、密にならないよう工夫しています。見学先には対応の回数が増えて、お手数をかけてしまっていますが、快く引き受けていただいています。とても有難いことです。

今後も時間や人数等の制約はありますが、学校公開、地域と連携した学習活動等を工夫、改善しながら行っていきます。

さて、11月12日(土)学習発表会では、様々な児童たちの表現を保護者の皆様に見ていただくこと、今年度も1年生・4年生の図工作品展示、2年生・5年生の音楽発表、3年生・6年生の舞台型発表に分けて行います。図工作品展示では、より生に近い児童の姿を見ていただけるように、造形活動の様子や児童による作品紹介の動画を作成し公開します。

学校にとってコロナ禍は、行事のあり方等について考えていく大きな契機となりました。行事当日のみならず、練習や準備期間から、配慮する点や改善する点、新たに取り組む点について知恵を絞ってきました。6月の体育実技発表会では、内容を変更したことで、練習期間の短縮や当日の児童の熱中症対策等、大きく改善することができました。

学校として、不易と言えるものは、今後も大事にしてきます。その一方で、ここ2年間、社会情勢や気象状況の変化に伴い、前例踏襲のやり方を見直し、知恵を絞って改善する重要性を学んでいます。これから益々、社会状況の変化が速く、学校のみで児童の学びを広げることに困難な時代になっていくことが予想されます。より児童の学びを創るため、保護者、地域の方々のお知恵、ご協力をいただきながら、教育計画を練ってまいります。今後も皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。

※狛江市が進めていますコミュニティ・スクール事業について、教育委員会が毎月「コミュニティ・スクール通信」を発行しています。QRコードから、通信にアクセスできますので、ぜひご覧ください。



11月の主な学校行事

1日(火)	安全点検日	交通安全指導日	17日(木)	交通安全指導日
	ふれあい月間始	ユニセフ募金	18日(金)	特別時程 個人面談①
2日(水)	校内研究日	午前授業 ユニセフ募金	21日(月)	特別時程 個人面談②
3日(木)	文化の日		22日(火)	特別時程 個人面談③
4日(金)	読書週間終	ユニセフ募金	23日(水)	勤労感謝の日
7日(月)	安全指導日		24日(木)	特別時程 個人面談④
9日(水)	午前授業		25日(金)	校内研究日 午前授業
10日(木)	学習発表会	児童鑑賞日	28日(月)	避難訓練(起震車)委員会活動
11日(金)	学習発表会	児童鑑賞日	29日(火)	合同いずみの日
12日(土)	学習発表会	保護者鑑賞日 特別時程	30日(水)	指導室訪問 午前授業
14日(月)	振替休業日			ふれあい月間終
16日(水)	けやき保護者参観週間	～22日(火)		